

津高

津高校だより

令和元年度 第6号 編集・発行 三重県立津高等学校

ご支援に感謝。それぞれが動き出す ～1年間、ありがとうございました。

3月1日、令和最初の卒業式を挙行し、卒業生は仲間と過ごした津高での日々を胸に刻み、新たな人生のスタートを切りました。新型コロナウイルス感染防止対策の影響で、開催が危ぶまれましたが、規模を縮小し、なんとか実施できました。地域のみなさまには、この間のご支援に厚く感謝申し上げます。(卒業式：3月1日)



科学教育の中核的拠点として

「みえ科学探究フォーラム 2019」(2/15)



今年度も、津高校と三重県教育委員会の共催で「みえ科学探究フォーラム 2019」が県総合文化センター及び MieMu で開催されました。県内の高校生が探究を深める目的で、1年間かけて行った探究活動の成果を発表、評価が行われています。理系文系を問わず、研究分野に制限を設けず、たくさんの研究成果が発表されました。発表会参加数は341名で、小学校向け科学体験講座も他校の高校生とともに、MieMu で行いました。津高はSSHの中核的な拠点校として、運営にも生徒が積極的に参加し、全体会の司会進行や分科会の運営等も務めました。津高はポスター発表部門で「安濃川のスムウキゴリとその生息環境」として、最優秀賞を獲得しました。



第72回卒業式～伝統を託し、新たな旅立ち

3月1日、353人の卒業生は自主・自律の伝統を後輩たちに託し、津高第72回卒業証書授与式に臨みました。新型コロナウイルス感染防止対策のため、在校生の参加は送辞代表者のみとなりましたが、新たな人生の門出として、記憶に残る式典となりました。

第72回卒業証書授与式

卒業式では、新型コロナウイルス対策の影響で在校生の参加が見送られ、PTA会長の祝辞が書面となるなど、規模を縮小する形となりました。換気を徹底するために、暖房機器が効かない状況でしたが、多くのご来賓のご臨席のもと、式典を進められました。各クラス担任による卒業生の呼名の後、代表生徒の青木さんが卒業証書を受け取りました。



校長先生は式辞で、卒業生の成長と門出を祝うとともに、「常に自ら学び、考え、行動する姿勢を持ってほしい」、「人との出会い、つながりを大切にしてほしい」、「自らの目標に向かって、夢を持ち続けてほしい」との期待を述べました。

卒業生代表の竹屋さんは、在校生送辞に応え、「津高の校歌3番の意味が自分の高校生活にあてはまる。迷いや苦悩があったけれど、先生方のたくさんのアドバイス、周りの人々の支えによって自分の道を見つけることができた」と感謝の大切さを後輩たちに語りました。式の終わりには、吹奏楽部が参加できない中、アカペラで歌詞の意味をかみしめながら、全員で校歌を歌いました。本当にすばらしい校歌斉唱でした。



「卒業を祝う会」～140年にわたる歴史と伝統

卒業式前日に、同窓会に「卒業を祝う会」を開催していただきました。冒頭の祝辞の中で、飯田同窓会長から「来年度に創立140周年を迎えることになり、伝統を引き継ぎ、同窓会のつながりをますます強め、社会を支えてほしい」との言葉をいただきました。卒業生代表は、列席した多くの同窓会役員のみなさんの前で謝辞を述べるとともに、これからの抱負や意気込みを語りました。

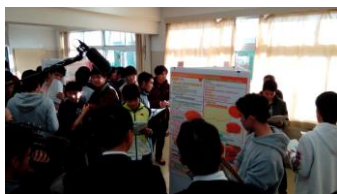
SSH児童・生徒研究発表会 ～さらなる探究へ

今年度スーパーサイエンスハイスクールの活動集大成となる成果発表会を2月1日に武道場、地理教室等で行いました。昨年度に引き続き1、2年生の全員が参加し、津市内の小学生・中学生の研究発表も同時に行われました。

本校の第3期目 SSH 活動の目的の一つに、「探究心あふれる子どもたちが集まり、交流する中でさらに探究心を高める」ことがあります。今回の発表会には、津高2年生口頭発表25本、ポスター発表58本、津高1年生ポスター発表8本に加え、県内の小学生・中学生のポスター発表8本、作品展示9本がありました。口頭発表、ポスターセッションともに生徒が進行を行い、活発な発表や質疑応答が行われました。当日は、県教育委員会、企業関係者、保護者、他校の教職員等、多くの方が参加し、質疑や評価を行っていただきました。



探究の基礎的な学びの成果を発信 1年生ポスター発表



1月24日に1年生はポスターセッションによる研究発表を行いました。探究活動の基礎を学ぶ目的で行った試行的テーマ研究の成果70本をグループ又は個人が発表しました。同時に研究成果を相互に評価しました。

「西村ゼミ」の成果発表 ～明日の地域を考える

直面する地域課題を題材に、柔軟な発想、論理的思考法を学ぶ「西村ゼミ」。三重大学、西村訓弘副学長によるゼミ形式での講義において、1、2

年生の有志が3つのグループで活動しています。医療や農業分野等で津市の地域活性化策を考え、討論しています。3月末に鈴木知事に提言する予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止対策の影響で、発表会は延期となっています。

部活動等の成果報告

ラグビー部

令和元年度県ラグビー新人大会 10人制の部

優勝で東海大会出場

バドミントン部

県高校バドミントン新人大会

男子団体 5位 女子団体 5位

ハンドボール部

県高校選抜大会

男子 6位 女子 6位

音楽部

第31回県合唱アンサンブルコンテスト

(混声) Aチーム 金賞

(女声) Bチーム 金賞 最優秀賞

第31回読書感想画県コンクール

高等学校 指定読書の部

諸戸渚沙、矢田陸人：最優秀賞

2人の作品は全国コンクールへ出展

みえ科学探究フォーラム2019

最優秀賞

・ポスター発表部門

「安濃川のシミウキゴリとその生息環境」

Good Performance 賞 2名

優秀賞(口頭発表部門) 2テーマ

優秀賞(ポスター発表部門) 2テーマ

ダンス部

県高校ダンスフェスティバル

創作部門 第3位